

組合員と別居していて、組合員から送金を受けている者について特別認定を受ける場合に、被扶養者認定申告書〔整理番号10〕に添付する

送金等事実申立書

令和〇〇年 4 月 8 日

公立学校共済組合鹿児島支部長 殿

※ 被扶養者として特別認定を受けようとする者の収入額に占める組合員の送金額の割合が、3分の1以上であることが必要です。
 ※ 直接現金を渡している場合は、その旨を詳しく記入してください。

所属所名 鹿児島市立共済小学校

組合員住所 鹿児島市共済町2-2

組合員氏名 共済 太郎 共済印

認定対象者に対する生計維持費として、下記のとおり送金等をしていることを申し立てます。

記

認定対象者について	氏名	共済 一郎		組合員との続柄	長男
	住所	福岡県福岡市東区共済町10-10			
組合員の送金等状況について	金額	月平均額	100,000	円	
	送金等の方法 (該当する番号を○で囲む。)	1. 銀行振込 2. その他 (括弧内に具体的に記入してください。) []			
組合員以外の者の送金等状況の有無 有 ・ 無 (該当するものを○で囲み、「有」の場合はその状況を右欄に記入してください。)	氏名		組合員との続柄	送金等の年額	
					円
					円
					円

(注) 組合員の送金等の事実が確認できる書類を添付してください。

(例) 直近2・3か月分の送金控え

R 1.12 改定〔整理番号 15〕